

営農だより 第4号

おいしいをつくりましょ。

富士伊豆農業協同組合

発行 2025年(令和7年)5月20日
北駿産米改良推進協議会
JAふじ伊豆御殿場営農経済センター
電話 0550-84-4820

定点調査・生育状況 株間平均 21.0cm (324本/㎡目標) 5月13日(火)現在

場所	標高(m)	播種日	田植え日	株間(cm)	植付本数(本)	茎数(本)	草丈(cm)	葉齢
神山	280	4/8	5/3	18.8	3.9	4.0	18.1	3.2
吉久保	370	4/5	5/1	21.8	3.0	3.3	18.6	5.0
大堰	400	4/5	5/6	21.3	3.3	3.3	18.2	3.7
用沢	460	4/8	5/5	21.1	3.0	3.3	15.7	3.6
中畑北区	550	3/27	5/3	21.2	2.8	2.9	20.3	4.6
上柴怒田	610	4/12	5/8	21.8	3.5	3.6	13.0	2.7
平均				21.0	3.3	3.4	17.3	3.7

『葉齢を数えてみよう!!』

今からでも葉齢・茎数は数えられます。水管理の際に畦際の平均的な1株を数えてみましょう。棒を1本立てて、週1回同じ株を測定してみましょう!!

- ①ほ場周りの1本苗を見つけ、一番伸びている葉の次に出てきた葉に、マジックペンで印や番号をつける。
- ②およそ1週間で葉1枚進む。(毎週できるだけ同じ曜日に確認すると分かりやすい)
※1~2枚目は溶けているかも…

1週間で約1葉進みますが、葉1枚の展開速度は低温下と高温下で異なり、葉齢の進み方でもその年の気候が分かります。

水管理のタイミングも葉齢から確認することができ、勘に頼らない適期作業が可能となります。

【目標穂数(収穫時)の設定: 太い茎で324本/㎡(8俵/10a)】

☆茎数は水管理でコントロールできます!!

深水・中干しのタイミング

茎数15本/株!!(株間18cmの場合)

※茎数を取りすぎると肥料不足により登熟不良となり、くず米が多くなってしまう恐れがあります。気温が高くなると茎数が急激に増えることがありますので過剰分げつとならないよう、定期的に観察しましょう。

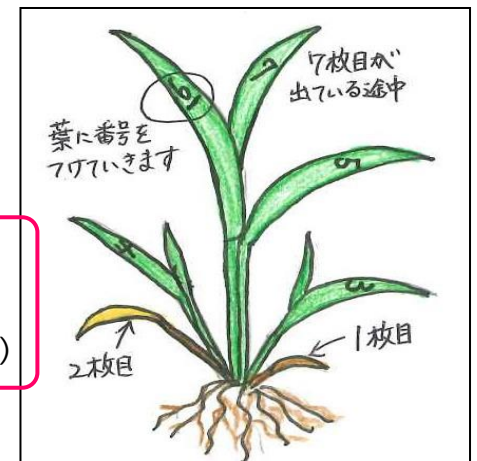
㎡あたりの茎数計算方法

Ex)株間10株の長さ=180cm=0.18m、

畝間30cm=0.3m、茎数17.5本

$$1 \div 0.18 \div 0.3 \times 17.5 = 324 \text{ 本/㎡}$$

※刈取り時の目標穂数は17.5本/株(株間18cm)が目安となります。17.5本を確保するために6月末(最高分げつ期)時点で23本/株(株間18cm)確保することを目標にしましょう。



6.5 葉期
(7枚目が
半分くらい)



- 目標
- ①食味値 80 点以上
 - ②『米ぬか』使用の土づくりによる食味向上、循環型農業の実践

~適正葉齢と適正茎数で深水・中干しを行い、
太く粒張りの良い米作りをしましょう!!~
粒を大きくするには太い茎を作ることが重要です!!

1本の親茎から発生する4本の子どもの茎
→太い茎が出来る
茎数過剰はくず米の原因にもなる為抑えたい!!

分げつを抑える方法として・・・
深水 or 中干し

そろそろ田植えも落ち着いた頃でしょうか?寒暖差が激しい時期ですので、こまめな休憩と水分補給を心掛け、体調を崩さないように気を付けましょう。

今年の4月は例年と比較して暖かい日が多く、苗は概ね順調に生育しています。5月前半も例年並みの気候となり植え痛み等は少なく、順調に活着しているようです。これから6月前半にかけて平均気温が高く、降水量は多くなることが予想されています。今後の気温や降水確率を確認し、稲の生育状況に合わせた水管理を行いましょう。また除草剤の散布のタイミングもご注意ください。

今後は水管理が重要となります。良食味米生産のポイントである太く揃いの良い分げつを確保する為に深水管理、もしくは中干しを行ってください(裏面参照)。深水・中干しが遅れると、茎数が過剰となり1本1本の茎が細く、無効分げつに肥料分をとられてしまい粒揃いが悪くなります。水管理のタイミングを見極めて太く揃いの良い分げつの確保に努めてください。

適切な深水・中干し管理により、太く揃いの良い稲にしましょう!!

【御殿場の気象の推移】アメダスデータ御殿場

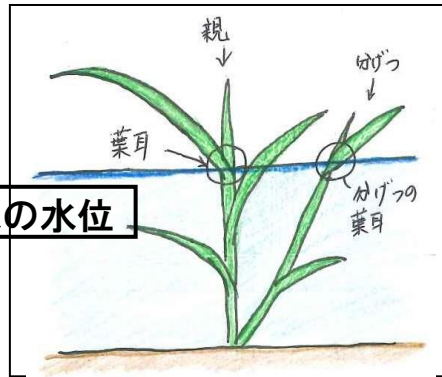
項目 期間	平均気温 (℃)			日照時間 (hr)			降水量 (mm)		
	本年	平年	差	本年	平年	%	本年	平年	%
4月前半 計	10.1	10.2	▲0.1	77.2	81.9	94.3	112.5	134.6	83.6
4月後半 計	14.5	12.7	1.8	95.6	79.7	119.9	52.5	118.0	44.5
4月 計	12.3	11.5	0.8	172.8	161.6	106.9	165.0	252.6	65.3
5月1~5日	14.7	14.4	0.3	40.2	27.8	144.6	48.5	37.7	128.6
6~10日	14.7	15.0	▲0.3	14.9	25.6	58.2	47.0	41.0	114.6
11~15日	16.3	15.6	0.7	33.3	24.5	135.9	12.5	30.4	41.1
5月前半 計	15.2	15.0	0.2	88.4	77.9	113.5	108.0	109.1	99.0

☆茎数のコントロール方法 葉齢 7.5～9.5 で太い茎を作りましょう!!

1、深水による水管理

- ①開始時期 7.5 葉期（1 株茎数 15 本程度）
- ②水の深さ 葉耳の位置まで。
- ③終了時期 9.5 葉期頃（開始から 14 日ぐらい）
- ④中干し 深水終了後、軽い中干しをする（7 日間程）

深水の水位



深水の効果

- ①分げつが抑制される。
- ②揃いが良くなる。また茎が開帳する。
- ③抑えられた無効分げつの分の肥料が伸びている茎に供給されるため、1 本 1 本が太くなる。

2、中干しによる水管理の場合

葉齢 7.5 葉期（茎数 15 本程度）になったら中干しを行い、分げつを抑えます。

7.5 葉期に 15 本/株以下なら開始を遅らせ、15 本/株以上であれば直ちに行いましょう（株間 18cm の場合）。中干後は間断灌水を行います。

〔中干しの程度〕

☆亀裂が入る程の強い中干しは根を傷め登熟を悪くし、食味を落とすので注意!!

- ① 10 日程度で足跡が残るくらいの軽い中干しを行う。
- ② 秋の収穫作業に支障のない程度に中干しを行う。

◎茎数が足りない場合は中干しの開始時期を遅らせ、浅水管理（2～3 cm）で茎数の確保に努める。（7.5 葉期の茎数が 15 本以下の場合）

中干しの効果

- ①分げつ抑制 ②土壌中の通気を良くしてガスの発生を防ぎ、根の機能を高め老化を抑制
- ③土を固くすることにより稲の倒伏防止、収穫作業の容易化に繋げる

『雑草防除』

【除草剤の上手な使い方】～水管理と散布時期が重要です～

- ①ほ場に 3～5cm くらいの水を張り、湛水状態にする。
- ②除草剤を均一に散布し、散布後 7 日は必ず水尻を止めて 3～5cm の湛水状態を保つ。
（処理層の完成には 3 日間必要）水持ちの悪いほ場は夜間ゆっくり入水しましょう。
※ジャンボ剤・フロアブル剤を使う場合は、湛水状態を粒剤よりも深く・長めに保ちましょう。
- ③落水やかけ流しはしない。水を切らしてしまうと除草剤の処理層が壊れ、効果が半減してしまいます。
※ただし、除草剤の種類によっては落水散布(水のない状態で散布)するものもあります。使用方法をよく確認しましょう。

「クログワイ」「オモダカ」等が発生しているほ場では、下記の中・後期剤を使用し、来年度以降の発生を減らしましょう。

レブラス 1 キロ粒剤 6 月中旬まで

ノビエ（4 葉）・ホタルイ（20 cm）・オモダカ（矢尻 3 葉）・クログワイ（30 cm）等。落水せずに散布。散布後 3 日は溜め水を行う。

クリンチャーバス ME 液剤 6 月下旬まで

ノビエ・ホタルイ他多年生雑草。暑いと薬害が出る為、高温時を避けて茎葉散布。散布後晴天が続く日に使用し、散布後 3 日間は入水しない。
10a 当たり 1,000ml を 100ℓ の水に希釈し施用する。

【高温が続く際の注意】

田植え後 1 ヶ月くらいから、高温が続くとほ場内でガスがわくことがあります。これは高温により昨年の稲わらや有機質肥料の分解が進み、土壌が酸欠状態（還元状態）になることで発生します。ガスが発生すると根が傷み、稲の生育が阻害されてしまいますのでほ場を確認しましょう。

- ・葉色が濃くならない
- ・茎数が増えない
- ・葉先が赤茶色になった
- ・株元が黒い



このような症状が見られた場合はほ場に入ってみましょう。ほ場に足を踏み入れて土壌からブクブクとした泡が発生したらガスがわいていると思われます。

☆対処法☆

1～2 日落水しましょう。

土壌に酸素を供給することで土壌中の酸欠状態を回避し、稲の根の活性を高めます。

【作業省力化、規模拡大、担い手支援対策に向けた試験への取り組み】

「水稻 V 溝直播栽培」

水稻苗移植栽培には、播種、苗箱準備、育苗管理、ほ場への苗運び等、多くの作業労力や資材が必要となります。今年度、直播専用播種機を用いて水稻の V 溝直播が作業省力に適するか、品質や収量にどのような影響があるかの試験を実施します。

試験ほ場：仁杉・深沢

播種時期：4 月 18 日

1 回目除草：稲出芽前にラウンドアップ®（非選択制除草剤）

2 回目除草：入水前（稲 2 葉期頃）にクリンチャーバス ME 液剤

入水後は通常の水管理

3 回目除草：一発剤予定

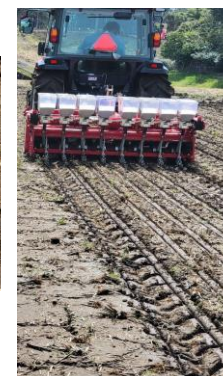
V 溝直播機



播種直後



赤→種子
白→肥料



5 月 14 日現在

